




思いやりの気持ちを育む

キャップハンディ 体験をしてみよう!



※堺市内に活動拠点があり、体験学習を企画している
教育機関、各種団体、グループ、企業などが対象



車いす
体験



視覚障害
体験



聴覚障害
体験



キャップハンディ体験とは、「障害のある状態」を疑似体験
することで、障害への“気づき”を深める体験学習です

キャップハンディ体験は、ボランティアスタッフがお手伝いします

問い合わせ・申込先

社会福祉法人 **堺市社会福祉協議会** 〒590-0078 堺市堺区南瓦町2-1
[TEL] 072-232-5420 [FAX] 072-221-7409
Eメール info@sakai-syakyo.net URL <http://www.sakai-syakyo.net/>

「キャップハンディ」ってどういう意味？

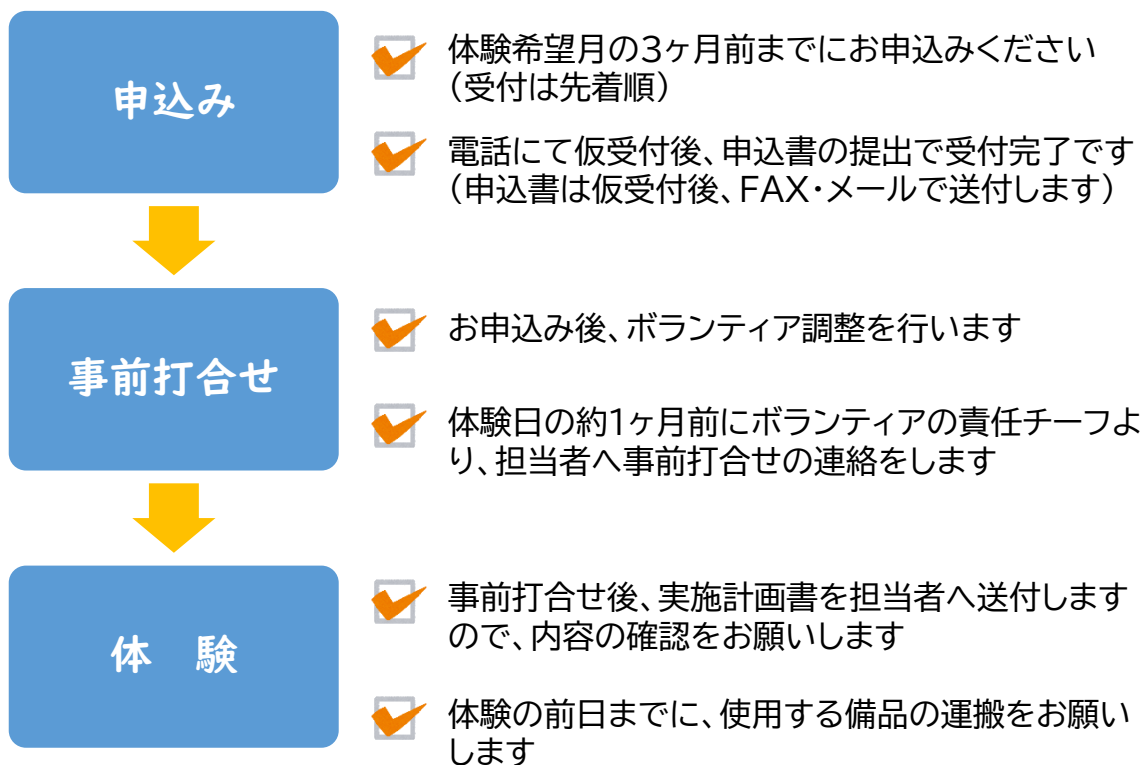
キャップハンディとは、ハンディキャップ(社会的不利)という言葉の前と後ろを入れ換えてつくられた造語です。「障害のある状態」の疑似体験を通して、障害のある人の身体状況や気持ちの一端、生活問題等を理解し、バリアフリーのまちづくりやボランティア活動への参加等を促すことを目的とした「障害者理解啓発活動」をいいます。

体験をするには

キャップハンディ体験をするにあたり、下記のお申込みを受付しています。

1. ボランティアの派遣

ボランティアスタッフを派遣し、体験のお手伝いをします。



2. 体験備品の貸出

体験学習に使用できる備品を貸出しています。

貸出備品
(一部)

車いす、スロープ、白杖(大人用、子ども用)、アイマスク、点字器 など